

[2輪ロードレース JSB1000] [4輪 スーパーフォーミュラ]  
国内最高峰レースの競演!!

# SUZUKA 2&4 RACE

4/13 予選 SAT. • 14 決勝 SUN.



JSB1000 (2012年2&4レースの走行風景)



スーパーフォーミュラ  
(2013モータースポーツファン感謝デー、Rd.0の走行風景)

毎年、鈴鹿サーキットの本格的なモータースポーツシーズンの始まりを告げる鈴鹿2&4レースは、2輪、4輪の国内トップクラスのレースが同時に開催されるビッグイベントであると共に、1975年の初開催以来、長い歴史を誇る伝統のイベントでもあります。モータースポーツファンのみならず、すべての人を魅了するスーパーフォーミュラの驚異的なスピードと、JSB1000の息詰まるデッドヒートを一度にお楽しみいただけます。

また当日は家族みんなで楽しめる「Enjoy Honda 鈴鹿 2013」も開催いたします。2輪・4輪の最高峰レースに加え、イベントも盛りだくさんの鈴鹿2&4レースを、是非お楽しみください。

## 開催概要

- 大会名称：鈴鹿2&4レース  
2013 全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第1戦 鈴鹿サーキット  
2013 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第2戦
- 併催レース：2013年 全日本フォーミュラ3選手権 第1戦&第2戦  
Honda Sports & Eco Program CR-Z 10リッターチャレンジ
- 主催：(4輪)グループ・オブ・スピードスポーツ(GSS)／鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)／株式会社モビリティランド  
(2輪)一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)／株式会社モビリティランド
- 公認：(4輪)国際自動車連盟(FIA)／一般社団法人日本自動車連盟(JAF)  
(2輪)国際モーターサイクリズム連盟(FIM)／一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 認定：(4輪)株式会社日本レースプロモーション(JRP)／日本フォーミュラスリー協会(JF3A)
- 後援：文部科学省／観光庁／三重県／鈴鹿市／鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会／  
一般社団法人鈴鹿市観光協会／鈴鹿商工会議所／東京中日スポーツ／中日スポーツ／  
中日新聞社

## 今大会の見どころ

### スーパーフォーミュラ

#### 佐藤琢磨参戦！ラウンドゼロ好走の勢いで初優勝を狙う！ チャンピオン中嶋一貴とのF1対決で新生スーパーフォーミュラの幕が開く！！

F1で鈴木亜久里以来の日本人2人目の3位表彰台(2004年アメリカGP)を記録するなど大活躍し、2010年からアメリカ、インディカーシリーズに参戦している佐藤琢磨(TEAM無限)がスーパーフォーミュラ開幕戦に参戦する。昨年も終盤の2戦に参戦しており、これまでの実績、実力を考えれば、開幕前の鈴鹿公式テストでも好調なだけに、いきなりのトップ争いも十分に期待できる。これに対するのが2007年から3年間F1に参戦し、2011年にフォーミュラ・ニッポンに参戦すると、昨年2年目で見事シリーズチャンピオンに輝いた中嶋一貴(PETRONAS TEAM TOM'S)だ。当然今年も目指すはチャンピオンで、開幕戦から優勝を狙ってくるはずだ。スーパーフォーミュラ開幕戦はまさに日本中が注目する1戦となる。



#### 佐藤琢磨コメント

「コーナーによってはF1で最後に走ったスーパーアグリよりスーパーフォーミュラの方が速い。鈴鹿ではすごく充実したテストができました。開幕戦が楽しみです」



#### 中嶋一貴コメント

「ライバルがすごく速くなっているのが気が抜けません。開幕戦に向けては、まだまだやるべきことがいっぱいありますが、目標はチャンピオンです。負けないように頑張ります」

#### 公式テストで小暮卓史が1分36秒台、F1に匹敵する驚異的なタイムを記録！ これまでにないハイスピードバトルが展開される



公式テストで驚異の1分36秒574をたたき出した小暮卓史(NAKAJIMA RACING)



開幕前に鈴鹿サーキットで行われた公式テストで驚異的なタイムが記録された。小暮卓史(NAKAJIMA RACING)が1分36秒574をたたき出したのだ。昨年の最終戦鈴鹿ラウンド予選で記録されたコースレコード(1分38秒700)を一気に2秒以上も縮めるもので、昨年の鈴鹿F1日本GPに当てはめても、決勝ベストラップで2位のマクラーレン、J・バトンの1分36秒606を上回るもので、スーパーフォーミュラがF1に匹敵するカテゴリーであることを証明した。

そして小暮だけではなく、同じ1分36秒台を驚異のルーキー平川亮(TEAM LeMans)を始め、伊沢拓也(DANDELION RACING)、山本尚貴(TEAM無限)、中嶋大祐(NAKAJIMA RACING)、JP・デ・オリベイラ(TEAM IMPUL)が記録したのだ。さらには昨年チャンピオン争いを展開した塚越広大(HP REAL RACING)、松田次生(TEAM IMPUL)、L・デュバル(TEAM LeMans)も好タイムを記録しており、ハイレベルの混戦模様。誰が栄冠を手にするのか予測不可能な状況だ。スーパーフォーミュラの開幕戦は、これまでに経験したことのないハイスピードバトルが予想される。

## 超大物の片鱗を見せつけたルーキー平川亮！3年目の中嶋大祐も好調。 若手対決にも注目！！



公式テストで2番手タイムを記録した平川亮  
(TEAM LeMans)

驚異のルーキーが現れた。昨年全日本F3参戦1年目でチャンピオンを獲得し、今シーズンスーパーフォーミュラに参戦する平川亮だ。同時参戦したポルシェカレラカップでもタイトルを獲得。FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)ではチャンピオンと同ポイントのランク2位となった。今年の公式テストで並み居る強豪を退けて、小暮卓史に次ぐ2番手タイムをたたき出し、周囲を驚かせた。今年は平川の走りに注目が集まりそうだ。

中嶋一貴の弟、日本人初のF1フル参戦を果たした中嶋悟氏の二男、中嶋大祐(NAKAJIMA RACING)も5番手に食い込む好タイムを記録。大祐は今年参戦3年目、昨年チャンピオンの兄を追う立場で結果を求められる年でもある。開幕戦でヤングパワーがさく裂しそうな勢いだ。



### 平川亮コメント

「徐々にタイムが上がって、順調にテストができました。スタートや高速コーナーなどまだまだ課題は多いですが、開幕戦は表彰台に行ければいいと思います」



### 中嶋大祐コメント

「やっとトップに近いところを走れるようになりました。鈴鹿は好きなコースなので、テストのいい雰囲気のまま行きたいですね。いい結果を出せるように頑張ります」

## 1回か2回か！ピットイン戦略がカギを握るシリーズ最長の決勝300kmレース。 目まぐるしく変わる順位、後方からの大逆転優勝も！？



2012年2&4レース時のピットインの様子

昨年までの決勝は220kmから250kmの距離で争われていたが、今年の開幕戦鈴鹿はシリーズ最長の51周、300kmのレース距離で争われる。F1日本GPとほぼ同じ距離でもある。スーパーフォーミュラのガソリンタンク容量は115リットル。燃費はリッターあたり2kmと推測されており、満タンでも走り切れない距離。こうなると重要なのがガソリン補給、タイヤ交換のためのピットイン戦略だ。いつピットインするのが勝敗の行方を大きく左右することになる。

250kmのレース距離で争われた昨年の開幕戦鈴鹿は予選6位に終わった中嶋一貴が上位陣では最もピットインを遅らせる作戦が成功し、逆転で鈴鹿初優勝を手にしたほどで、やはりピットイン戦略は重要になる。

さらには300kmの距離ならF1と同じ2回のピットイン戦略も考えられる。

ガソリン搭載量をぎりぎりまで減らしてスタート。ピットイン時のガソリン補給の時間が増えるが、車体が軽ければラップタイムは上がり、タイヤへの負担も軽減される。ガソリン補給のタイムロスコース上で取り戻すわけだ。予選で失敗して後方からのスタートになったとしても、ピットイン戦略が成功すれば大逆転も可能。1回なのか、それとも2回か！？ピットイン戦略が大きな見どころとなる。

## JSB1000

### “韋駄天”秋吉と“攻走”中須賀のバトルに期待!! 復活のヨシムラも8耐を見据えて重要な一戦



秋吉耕佑



中須賀克行

昨年の鈴鹿2&4レースは、怪我により欠場となった秋吉耕佑(Honda)。だが秋吉は、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐でレース復帰すると、その韋駄天ぶりをいかんなく発揮して優勝。さらに、2レース制の最終戦MFJグランプリ鈴鹿では、激しい雨の中、両レースで独走優勝。まさに鈴鹿マイスターぶりを見せつけた。ドライ路面でもウエット路面でも速い、それが秋吉だ。

この秋吉に挑むのが、昨年のチャンピオン中須賀克行(Yamaha)だ。中須賀の攻めの走りはライバルの誰もが認めるところで、その走りはまさに“攻走”。自らも『一戦必勝』を信条にしているのだが、全日本が開催されるサーキットの中で、ここ鈴鹿サーキットのフルコースでのみ勝利がない。それだけに今大会に賭ける意気込みは強く、最大のライバルと目される秋吉との好バトルが期待される。

毎年活躍が期待されている高橋巧(Honda)は、HondaのMotoGPマシンRC213Vのテストに初参加し、ここで経験がライディングスタイルに変化をもたらし、JSB1000に生かされている。本人は意識して変えているわけではないと語るが、以前よりもスムーズに、そしてタイヤへ負担を掛けない走り方へと変貌している。昨年の鈴鹿2&4レースの勝者の、さらにバージョンアップした高橋が見られるはずだ。

また、シーズン開幕直前に、昨年負った怪我を再手術した加賀山就臣(Suzuki)、2台体制となったTeam GREENの柳川明と渡辺一樹(ともにKawasaki)、トッププライベーター山口辰也(Honda)も、間違いなくトップ争いに加わって来る。さらに、今シーズン最大の注目となっているのが、2009年シーズンを最後に全日本フル参戦を休止していたヨシムラが

サーキットに戻ってきたことだ。昨年の鈴鹿2&4レースはスポット参戦だったヨシムラが、今年はフル参戦。ライダーは、昨年の同大会で起用した津田拓也で、復帰を目指しているスズキのMotoGPマシンの開発も担当。ヨシムラパワーを武器にトップを狙う。

鈴鹿サーキットでは、真夏に“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐(7月25日～28日開催)が控えており、今大会では、その前哨戦として、マシンのセットアップをしてくるチームも少なくない。同時に、今年の全日本ロードレースJSB1000は、ここ鈴鹿サーキットで2大会3レースの開催となる。とくに2レース制の最終戦MFJグランプリ鈴鹿(11月2日～3日開催)では、両レースでボーナス3ポイントが加算されることから、ここ鈴鹿サーキットには最大獲得可能ポイントの81ポイントが存在する。そう、鈴鹿を制する者こそが、シリーズを制すると言っても過言ではないのである。



高橋巧



ヨシムラ 津田拓也

## イベント情報

### 「Honda4輪 販売50年の歴史パレード」を開催！

Hondaが車の販売を始めて今年で50年。その歴史を皆様感じていただけるパレードを開催いたします。1960年代～70年代の車によるHonda車50年の歴史をお楽しみください。

- 日時: 4月14日(日)
- 場所: 国際レーシングコース フルコース



※写真はイメージです

### 「Honda4輪 販売50年の歴史パレード」参加車両募集

「Honda4輪 販売50年の歴史パレード」に参加いただけるオーナー様を募集いたします。1960年代～70年代のHonda車両によるパレードに是非ご参加ください。

- 募集車両: Honda S500、S600、S800、T360、TN360、N360、初代シビック
- 募集台数: 合計100台
- 参加条件: 4月14日(日)9:15までに鈴鹿サーキットにお越しただけ、以下の条件を満たす車両をお持ちの方
  - ・駐停車中および走行中にオイル漏れのない車両
  - ・30～60km/hでの走行が可能な車両
- 参加特典: ・サーキットコースパレードランのご参加
  - ・鈴鹿サーキット入園料無料
  - ・西パドック駐車場無料
- 募集期間: 2013年3月31日(日)23:59まで
- 申込方法: 鈴鹿サーキットホームページよりお申し込みください  
<http://www.suzukacircuit.jp/2and4/parade/>

※ご応募いただいた方の中から審査の上、参加車両を決定させていただきます。  
 なお、審査結果は2013年4月5日(金)までにメールにて通知させていただきます。

### Honda ロードレース・F1名車デモラン

第1回ロードレース世界選手権日本GP開催50年、そして鈴鹿F1日本GP25回を記念して世界で活躍したHondaの名車によるデモンストレーションランを開催。GPマシンは、当時の優勝車RC164とその系譜を受け継ぐRC211V。F1マシンは1980年代に大活躍したマクラーレンホンダF1マシンが登場いたします。

- 日時: 4月14日(日)11:45～12:10
- 場所: 国際レーシングコース フルコース
- マシン: 【バイク】・Honda RC164(1963年世界選手権第1回日本グランプリロードレース優勝マシン)  
 ・Honda RC211V(2003年)  
 【F1】 ・マクラーレン・ホンダ F1マシン(1988年または1989年型)



RC164

### 「Enjoy Honda 鈴鹿 2013」同日開催！

「すべてのHondaファンへ感謝の気持ちを込めて」をテーマに、もっとたくさんの人にHondaの想いを知ってもらいたい、という願いが詰まったイベント「Enjoy Honda」が鈴鹿2&4レースの併催イベントとして開催されます。熱気球係留体験、バイク展示、親子バイク体験、森のクラフト、はじめてのミニ耕うん機体験など、おとなも子どもも思う存分楽しめる、Hondaの想いがぎゅっと詰まったイベント・コンテンツが盛りだくさんです。

※詳細は以下ホームページをご覧ください  
<http://www.honda.co.jp/enjoyhonda/suzuka/2013/>



※写真はイメージです

## チケット情報

[価格はすべて税込]



### 佐藤琢磨選手参戦決定！ ファンチケット、ファンラウンジを発売！！

F1で日本人2人目の3位表彰台(2004年アメリカGP)を記録するなど大活躍し、2010年からアメリカ、インディカーシリーズに参戦、現在もトップ争いを続ける佐藤琢磨選手(TEAM無限)がスーパーフォーミュラ開幕戦に参戦することが決定いたしました。ファンのみなさんが一丸となって応援いただけるよう、「佐藤琢磨ファンチケット」および「佐藤琢磨ファンラウンジ」を設定いたしました。

#### ■佐藤琢磨ファンチケット(2日間有効)※4月12日(金)も入場可 オリジナルグッズ付き

大人	中・高校生
ゆうえんちモータースポーツ1日付	入場のみ
<b>4,600円</b>	<b>2,300円</b>

※大人観戦券にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モータースポーツ」となります。

チケットはオリジナルプラスチックパス！  
さらには佐藤琢磨オリジナルグッズ  
(クッション)付き！



※デザイン・仕様等は変更になる場合がございます。

#### ■佐藤琢磨ファンラウンジ (2日間有効/観戦券込)

ピットビル2階のホスピタリティラウンジは、ピットレーンに張り出した屋外観戦席も楽しめる、快適で迫りに満ちた観戦をご提供いたします。オリジナルグッズに加え、佐藤琢磨選手のトークショー・集合写真撮影会(予定)にご参加いただけるプレミアムチケットです。

## HOSPITALITY LOUNGE

料金	ご観戦エリア	特典
<b>佐藤琢磨ファンラウンジ</b> <b>1名様 27,000円</b> ゆうえんちモータースポーツ付	・ホスピタリティラウンジ (ピットビル2階) ・ホスピタリティテラス (ピットビル3階)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スペシャルランチボックス (決勝日 4月14日(日)のみ)</li> <li>●フリードリンク (ソフトドリンク・ビール)</li> <li>●駐車券(専用駐車エリア)</li> <li>●大会公式プログラム</li> <li>●ホスピタリティテラス入場可 (2日間対象)</li> <li>●パドック入場可 (2日間対象)</li> <li>●ピットウォーク (2日間対象)</li> <li>●激感エリア入場可</li> <li>●レースリザルトサービス (ブース内設置)</li> <li>●佐藤琢磨トークショー</li> <li>●佐藤琢磨オリジナルグッズ</li> </ul>
<b>佐藤琢磨ファンラウンジ Jr.</b> (3歳～小学生以下) <b>1名様 10,000円</b> ゆうえんちモータースポーツ付		

※4月7日(日)24:00までのお申込みとなります。  
 ※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)のみのお取り扱いになります。  
 ※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、ホスピタリティラウンジパスとあわせてご提示が必要になります。  
 ※ホスピタリティラウンジは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。  
 ※レース観戦券に付随のゆうえんちモータースポーツはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。  
 ※お申し込み後のキャンセルは一切できません。  
 ※子ども料金には専用エリア駐車券、大会公式プログラムは付きません。  
 ※室内へ飲食物のお持ち込みは出来ませんので予めご了承ください。  
 ※屋外観戦席は各お部屋前が指定エリアとなります。ご自身のお部屋の前以外での屋外観戦は出来ません。  
 ※貸切でのご利用やイベント利用等でご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください。

オリジナルプラスチックパス



佐藤琢磨オリジナルグッズ



クッション



飾り扇子

※デザイン・仕様等は変更になる場合がございます。

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

TEL(059)378-1111

FAX(059)378-4568

URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

## 観戦券

### ■前売券

[価格はすべて税込]

観戦券(2日間有効)※4月12日(金)も入場可	
大人	中・高校生
ゆうえんちモトピアパスポート1日付	入場のみ
<b>3,900円</b>	<b>1,600円</b>

グループチケット(2日間有効)※4月12日(金)も入場可		
ゆうえんちモトピアパスポート1日付		
3名	4名	5名
<b>10,500円</b>	<b>13,200円</b>	<b>15,600円</b>

### ■当日券

観戦券		
	大人	中・高校生
4月13日(土)予選日	ゆうえんち入園料(1,600円)	
4月14日(日)決勝日	<b>4,200円</b>	<b>1,600円</b>

※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。中高生/1,600円・小学生/800円・3歳～未就学児/600円  
 ※大人観戦券にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。

## オプションチケット

### ■ピットウォーク券(別途観戦券必要)

	ピットウォーク券	
	大人(中学生以上)	子ども
4月13日(土)予選日	<b>2,000円</b>	<b>無料</b>
4月14日(日)決勝日	<b>2,000円</b>	

※小学生以下のお子さまは無料でご参加いただけます  
 ※前売ピットウォーク券完売の場合は、当日ピットウォーク券の販売はいたしません。  
 ※ピットウォーク時に、脚立のお持込はご遠慮ください。

### ■パドックパス(2日間有効・別途観戦券必要)

パドックパス <大人(中学生以上)>	パドックパスJr <子ども(3歳～小学生)>
<b>6,000円</b>	<b>1,500円</b>

**ご入場エリア** ・パドック ・ピットウォーク ・激感エリア  
 ※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。  
 ※ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)およびホスピタリティテラス(ピットビル3階)にはご入場いただけません。  
 ※前売りパドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。

## プレミアムエリアチケット

[価格はすべて税込]



■VIPスイート・プレミアム <大人・子ども(3歳以上)共通> (2日間有効/観戦券込)  
 グランドスタンド上部の「VIPスイート・プレミアム」は、ゆったり観戦できる屋内と、迫力を堪能できる屋根付き屋外スペースが用意されています。

### TOPICS

#### グリッドウォーク付きのチケットはVIPスイートだけ!

決勝レース直前のグリッドウォーク(レーススタート/スターティンググリッドの舞台となるあこがれのコース上)にご入場いただけます。

料金	ご観戦エリア	特典	
<b>1名様</b> <b>32,000円</b> ゆうえんちモート ピアパスポート、 または天然温泉 クア・ガーデン 当日入浴券付	・VIPスイート(4階・5階) ※全席指定席 ・VIPテラス(3階) ※自由席 ・ホスピタリティラウンジ (ピットビル2階) ・ホスピタリティテラス (ピットビル3階)	●スペシャルランチボックス (決勝日 4月14日(日)のみ) ●フリードリンク (ソフトドリンク・ビール・ワイン) ●駐車券(専用駐車エリア) ●大会公式プログラム ●ピットウォーク(2日間対象) ●バドック入場可(2日間対象)	●ホスピタリティラウンジ入場可 ●ホスピタリティテラス入場可 ●VIPテラス入場可 ●激感エリア入場可 ●グリッドウォーク (4/14(日)スーパーフォーミュラ第1戦) ●記念品 ●レースリザルトサービス(ブース内設置)

※4月7日(日)24:00までのお申込みとなります。

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)のみのお取り扱いになります。

※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、VIPスイートパスとあわせてご提示が必要になります。

※3歳以上有料(飲料、食事など特典内容は大人同様となります。)

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートまたは入浴券は、レース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※駐車券は1名様~4名様までのお申込につき、1台分となります。尚、駐車エリアはVIPスイートになるべく近い場所をご用意しております。ゆうえんち側駐車場とは異なりますので予めご了承ください。

※ホスピタリティラウンジでのお食事対応はいたしていません。

※VIPスイート・プレミアムは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※VIPテラスの販売はいたしていません。VIPテラスはVIPスイートのお客様のご利用エリアとなります。

※VIPスイート(4階・5階)への飲食物のお持込みはご遠慮ください。

## HOSPITALITY LOUNGE

■ホスピタリティラウンジ (2日間有効/観戦券込) [価格はすべて税込]

■ファミリーラウンジ (2日間有効/観戦券込)

ピットビル2階のホスピタリティラウンジは、ピットレーンに張り出した屋外観戦席も楽しめる、快適で迫りに満ちた観戦をご提供いたします。

料金	ご観戦エリア	特典
<b>ホスピタリティラウンジ</b> <b>1名様 25,000円</b> ゆうえんちモートピアパスポート付	・ホスピタリティラウンジ (ピットビル2階) ・ホスピタリティテラス (ピットビル3階)	●スペシャルランチボックス (決勝日 4月14日(日)のみ) ●フリードリンク (ソフトドリンク・ビール) ●駐車券(専用駐車エリア) ※Jrにはつきません ●大会公式プログラム ※Jrにはつきません ●キャンギャルフォトセッション参加 ●ファミリーバックヤードツアー(サーキットの裏側を覗いてみよう) ※ファミリーラウンジのみの特典です。 ※当日受付(お子さま全員がご参加いただけます) ●コントロールタワービューアールーム見学 (JSB1000、スーパーフォーミュラ決勝中。計2回。各回10分程度。参加は抽選にて決定いたします。) ※ホスピタリティラウンジ(ファミリーラウンジ除く)のみの特典です。
<b>ファミリーラウンジ</b> (中学生以上) <b>1名様 25,000円</b> ゆうえんちモートピアパスポート付		●ホスピタリティテラス入場可 (2日間対象) ●パドック入場可 (2日間対象) ●ピットウォーク (2日間対象) ●激感エリア入場可 ●レースリザルトサービス (ブース内設置)
<b>ファミリーラウンジ Jr.</b> (3歳～小学生以下) <b>1名様 8,000円</b>		

※4月7日(日)24:00までのお申込みとなります。

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)のみのお取り扱いになります。

※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、ホスピタリティラウンジパスとあわせてご提示が必要になります。

※ホスピタリティラウンジは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※駐車券は1名様～4名様までのお申込みにつき、1台分となります。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※子ども料金には専用エリア駐車券、大会公式プログラムは付きません。

※室内へ飲食物のお持ち込みは出来ませんので予めご了承ください。

※屋外観戦席は各お部屋前が指定エリアとなります。ご自身のお部屋の前以外での屋外観戦は出来ません。

※貸切でのご利用やイベント利用等でご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください。

## HOSPITALITY TERRACE

■ホスピタリティテラス(2日間有効/観戦券込)

ピットビル3階からご観戦いただけるホスピタリティテラスは、自然光を活かし、開放的な空間とするために壁を設置せずに、コースが見渡せる場所となります。2階席のホスピタリティラウンジ同様にテラス席をご用意しております。

ホスピタリティテラス (中学生以上)	ホスピタリティテラス Jr. (3歳～小学生以下)
ゆうえんちモートピアパスポート1日付	入場のみ
<b>17,900円</b>	<b>2,800円</b>

### ご観戦エリア

・ホスピタリティテラス(ピットビル3階)

### 特典

- レース観戦券込パス(ゆうえんちモートピアパスポート1日付)※Jrにはつきません
- パドック入場可(2日間対象)
- ピットウォーク(2日間対象)
- 激感エリア入場可
- レースリザルトサービス(ブース内設置)
- キャンギャルフォトセッション参加

※ホスピタリティテラスは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※貸切でのご利用やイベント利用等でご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください。

## シーズンシート

[価格はすべて税込]

シーズンシートは、オーナー様が年間を通じてご利用いただける、記名式プラスチックパス。鈴鹿のレースが大好きというお客様におすすめです。

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)のみのお取り扱いになります。(鈴鹿2&4レースチケットページよりお申し込みください。)なお、プラスチックパス記載名(ご人数様分)は、ご注文後に別途リクエストフォームにてお伺いいたします。

■お申込み期間 : 3月31日(日)24:00まで

### 【対象レース】

鈴鹿2&4レース	4月13日(土)・14(日)
“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第36回大会	7月26日(金)~28日(日)
SUPER GT Round 5 第42回インターナショナル SUZUKA 1000km	8月17日(土)・18日(日)
FIA世界ツーリングカー選手権シリーズ 日本ラウンド(WTCC) スーパー耐久シリーズ2013	9月21日(土)・22日(日)
第45回MFJグランプリ スーパーバイクレース in 鈴鹿	11月2日(土)・3日(日)
スーパーフォーミュラ第7戦 鈴鹿サーキット	11月9日(土)・10日(日)

※D1グランプリ、F1日本グランプリは除く

※イベントの日程、内容は変更になる場合があります。

V席シーズンシート		
V2指定席上段(2名セット・観戦券込)		
1コーナー側	中央	最終コーナー側
<b>78,000円</b>		

### ■特典

- ・座席エリアをお選びいただけます。  
(1コーナー側・中央・最終コーナー側)  
※各エリアには数に限りがあります。
- ・駐車券 ※交通教育センターまたはGPスクエア内/各レース1台

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
<b>■オンラインショッピングサイト</b> (MOBILITY STATION) <b>P C</b> <a href="http://mls.mobilityland.co.jp">http://mls.mobilityland.co.jp</a> <b>モバイル</b> <a href="http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/">http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/</a> (鈴鹿サーキット オンラインショッピングサイト)	4月7日(日)24:00まで販売 (24時間販売)
<b>■お電話による通信販売</b> ☎059-378-1100<通信販売専用電話> (鈴鹿サーキットモビリティステーション)	4月7日(日)16:00まで販売 (10:00~16:00)
<b>■窓口での販売</b> (鈴鹿サーキットモビリティステーション)	4月13日(土)17:00まで販売 (10:00~17:00)
<b>■プレイガイド・コンビニエンスストア</b> 販売期間:4月13日(土)まで販売 ※一部販売期間が異なる店舗がございます ●ツインリンクもてぎチケットセンター ●ローソンチケット ●イープラス ●電子チケットぴあ ●ローソン ●セブン-イレブン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●ミニストップ ※コンビニには時間帯に制約があります。 ※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。	

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットモビリティステーション ☎059-378-1111(代)